

ミャンマー使節団来校！

24日（火）にミャンマー使節団（企業経営者）23名が来校されました。バスで到着後、体育館で歓迎セレモニーを行いました。生徒会長の甲斐きわさんの歓迎スピーチではじまり、北川の家田湿原やホテルの紹介、地名の漢字の読み方などをクイズ形式で行いました。もちろん英語です。そのお返しとして、踊りの披露です。踊りもユッタリした曲調で覚えやすく、3年生の男子生徒が飛び入りで、一緒に楽しそうに踊っていました。また、生徒一人一人にペンケースやキーホルダー、ペンのプレゼントをいただきました。北川中からも、キタルが印刷されたオリジナルのエコバッグをプレゼントしました。

4時間目は各学年で授業に参加してもらいました。1年生は、国語で書道体験です。各自でひらがな、カタカナ、漢字に挑戦し、最後は、「がんばろう、ミャンマー！北川中学校より」という地震からの復興へのメッセージを完成させました。2年生は、英語です。グループをつくり英語で質問に答えるクイズ形式でのディスカッションを行っていました。グループによっては、ジェスチャーや単語を駆使し、正解に誘導していました。3年生は、保健体育です。体育館で、ボールを使ったゲームや長縄跳びに挑戦していました。かなり蒸し暑く、汗だくになりながらも生徒と一緒に楽しんでいました。授業終了後は、楽しい給食です。和食のメニューでしたので、おいしくいただいていた。昼休みは、日本の昔の遊びに挑戦してもらいました。メンコやビー玉、おはじき、けん玉、コマ、紙風船など、好奇心たっぷりに取り組んでいましたが、中にはコマ名人もいました。ミャンマーでは、「ジン」というそうです。夕方にミャンマーの国内情勢についての講演と懇親会に鈴木教頭先生と参加してきました。軍事政権下での苦しい生活の中でも明るく生きる国民性を知ることができました。カラオケが大好きで、「乾杯」や「北国の春」を日本語とミャンマー語で大合唱でした。交流の様子は、ヤフーニュースでも見るができますので、どうぞご覧になってください。



学校保健委員会「ウン知育教室」実施！

25日（水）に堀ちどりさんに来校していただき、学校保健委員会を開催しました。全校生徒と保護者20名程度と一緒に話を聞きました。

ウン知育教室ということで、食べものの栄養分を吸収する腸の大切さや、うんちの状態から推測する腸のコンディション、腸での乳酸菌のはたらきなどを模型等の具体物を使って説明してくれました。健康のバロメーターであるうんちについて「作る」「育てる」「出す」の3つのチカラをテーマに楽しく教えてくれました。ウンチについてうんちくが語れるようになるといいですね。

最後に腸周りの筋肉を鍛える腸トレ体操を全員で行いました。結構きつかったですね。

※6/28（土）に不幸な水の事故で亡くなられた本校卒業生の盛武奏志さんのご冥福をお祈りします。命の大切さを考えると同時に一步一步前に進んでいくことが奏志さんの願いだと信じて、北川中の生徒は前を向いて生きていきます。生徒の皆さん生きていることに感謝し頑張りましょう。